

平成29年度 亀岡国際交流協会 事業報告

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

亀岡国際交流協会は、国際理解と親善を深め、世界平和に寄与することを目的として、設立以来、活動を続けてきました。複雑化する世界情勢の中で、国という枠にとらわれず、異なる文化を理解し共生することについて、市民一人ひとりが考えを深めることが平和な世界の実現につながると考え、さまざまな交流・学習事業を実施しました。

特に、協会の取り組みについて紹介をしたり、姉妹都市や在住外国人の方から寄稿いただいたりと様々な情報を掲載している「亀岡国際タイムズ」の発行は「広報・通訳部会」、多文化共生を推進する協会の中心事業である「ワールドフェスタ」の企画・運営は「事業部会」、在住外国人や外国にルーツを持つ人々が安心して生活できるまちを目指す取り組みである「日本語教室」については「日本語部会」が中心となり実施してきました。

これらをはじめとする当協会の取り組みは、会員の皆様の積極的な協力だけでなく、市民ボランティアや、京都学園大学を中心とする学生の協力をいただき、より大きな成果をあげることができました。

平成29年度に実施した事業の詳細については、次のとおりです。

1 会報「亀岡国際タイムズ」の発行【広報・通訳部会】

広報・通訳部会の会員ボランティアと、亀岡市国際交流員が中心となり「亀岡国際タイムズ」の記事執筆、編集、発行作業を行いました。

当協会が行うさまざまな国際交流事業について、姉妹都市・友好交流都市の方からの寄稿、亀岡在住の外国人の紹介など亀岡の国際交流に関する情報誌となるよう各回の内容を検討しています。誌面は基本的に英語と日本語の2ヶ国語で構成し、一部では紹介する外国人の母国語も掲載しました。カラーの誌面で写真も数多く取り入れました。

協会の会員へ配布するとともに、市内の幼稚園や小・中・高校・大学等、市内及び近隣の公共施設・国際交流関係機関、各姉妹都市へ送付しました。

発行回数 年4回 発行部数 各500部

2 ワールドフェスタ【事業部会】

平成29年度は、子ども対象のワールドフェスタと昨年に引き続きイスラム文化について学ぶ事業を開催。どちらも事業部会のスタッフを中心にテーマや企画内容について会議を重ね、準備から当日の実施運営まで行いました。

(1) ジュニアワールドフェスタ

キッチンから見る世界の暮らし「あっ、そうか！」

子ども達が参加国のブースで、挨拶や食事のマナー、民族衣装の紹介など楽しみながら学びました。言葉や文化が違う相手とのコミュニケーションを通じて、異文化交流を体験する事業として実施しました。

日時 平成29年11月25日(土) 13:30~15:45

場所 ガレリアかめおか 大広間

参加者 79名

(2) ワールドフェスタ2018

イスラム教徒へのおもてなし～イスラム文化とのお付き合いの仕方～

一般社団法人関西ムスリムインバウンド推進協議会、一般社団法人京都ハラールネットワーク協会の各代表理事とインドネシア出身のエニ・レスタリさんによるパネルディスカッションを行った後、インドネシア人ゲストを含むグループに分かれて話し合いました。日本ではあまり知られていない、また生活スタイル等が大きく違うイスラム文化やハラール食について活発な意見交換が出来ました。

日時 平成30年2月18日(日) 13:30~15:30

場所 ガレリアかめおか 大広間

参加者 42名

3 日本語教室【日本語部会】

亀岡市内や近隣地域に住む外国人等、日本語を母語としない人を対象に、日常生活に必要な日本語を習得していただくことを目的に、日本語教室を継続して開催しました。

実際の指導の他、授業内容の作成等を、日本語部会を中心とした日本語支援ボランティアが担っています。

学習者が講師となり、ベトナムや中国等の料理を紹介する料理教室等交流会も開催し、単に日本語を学ぶだけでなく、学習者同士やボランティアとのつながりをつくり、コミュニケーションの問題等で地域社会で孤立しがちな外国人住民の総合的な生活支援を行いました。

日時 平成29年4月3日(日)～平成30年3月18日(日)
日曜日 10:30～11:30(月3～4回程度)
*日曜クラスに参加できない外国人には平日クラスを設けて対応
場所 ガレリアかめおか 大広間
参加者 ボランティア 22名 学習者 22名

4 ホームステイ事業

亀岡市内及び周辺地域で学ぶ留学生や在住外国人が、日本人家庭の日常生活を体験する貴重な事業です。また、受入家庭にとっても様々な国からのゲストと過ごすことで相互の文化と価値観の多様性を理解し合うことができる事業です。

(1) ワンデートリップ(ホームビジット)

宿泊を伴わないホームビジットは、留学生等が比較的気軽に日本の家庭を体験できるプログラムです。ギリシャ、スウェーデン、スリランカ、韓国等のゲストとホストファミリーと一緒に楽しく過ごした1日となりました。

日程 平成29年12月9日(土)
場所 ガレリアかめおか工作室、各ホストファミリー宅
参加者 ホストファミリー 8家庭25名 外国人ゲスト 9名

5 国際理解学習

(1) 映画「オーストリア 空と地から」上映会

亀岡市は2020年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンに登録され、ホストタウン事業を展開されています。そのオープニングセレモニー開催に続き、市との共催で映画上映会を開催。オーストリアの自然や街並み、文化、お祭り、食など幅広い内容を美しい映像を通して学びました。

日時 平成29年5月6日(土) 15:30～18:00
場所 ガレリアかめおか 響ホール
参加者 150名
協力 オーストリア大使館

(2) サマーキッズプログラム

子ども向けの国際交流プログラムを開催。亀岡市の外国語指導助手として活躍していた南アフリカ出身のゲストから、アフリカンス語や英語を使ったゲーム、簡単な民族楽器を作るワークショップなどを通して楽しみながら異文化について理解する機会を提供しました。

日時 平成29年7月23日(日) 10:00~12:00

場所 ガレリアかめおか 大広間

参加者 14名

(3) ガレリアカフェ★オーストリア

市主催の「ホストタウン交流フェスタ」開催に併せて、会場内でオーストリアのカフェ文化を紹介しました。パネル展示やリーフレットの配布、伝統的な焼き菓子の試食を通して、オーストリアの文化に親しむ機会を提供しました。

日時 平成29年10月1日(日) 14:00~16:30

会場 ガレリアかめおか コンベンションホール

参加者 500名

(4) 亀岡祭を伝えよう

亀岡祭の魅力や山鉦などについて説明を受けながら、ライトアップされた情緒溢れる城下町を歩きました。外国人参加者と一緒に、興味深く山鉦を見学されたり、亀岡のことを説明したりと和やかな雰囲気の中で学ぶことが出来ました。

日時 平成29年10月24日(火) 16:30~19:00

ガイド 黒川 孝宏さん(亀岡市文化資料館館長)

参加者 12名

(5) 節供をめぐる物語 -ここまでとここから-

(公財)生涯学習かめおか財団との共催事業として開催。「季節の薫る料理をつくろう」と題して、人日の節供にちなんだ料理づくりと国際交流員を交えたトークタイムや行事食についての解説を通して、日本の文化を知り、また海外から見た日本について考察しました。

日時 平成30年1月21日(日) 10:00~13:00

場所 ガレリアかめおか 料理実習室

協力 亀岡市行事食研究会

解説 井上 理砂子さん(龍谷大学非常勤講師)

参加者 20名

(6) グローバルカフェ

色々な国のゲストを迎え、気軽に国際交流ができる場所として、グローバルカフェを全6回開催しました。ゲストの国の紹介や、参加者全員で楽しめるワークショップやグループゲームを行いました。ゲストにとっては、市民と交流し、自分の国を紹介できる良い機会になりました。

日程 ①平成29年5月23日(火)②7月25日(火)③9月26日(火)
④12月17日(土)⑤平成30年1月23日(火)⑥3月27日(火)
場所 ガレリアかめおか 大広間、料理実習室
参加者 延べ105名

6 会員親睦・交流事業

(1) 会員交流会

会員相互の親睦を図るため、総会修了後に会員交流会を開催しました。亀岡市出身でオーストリアに3年間在住していたサクソフォン奏者、日下部 任良さんによるオーストリア滞在中の体験談とサクソ演奏会を楽しみました。

日時 平成29年6月10日(土) 10:50~11:30
場所 ガレリアかめおか 大広間
出演者 日下部 任良さん(サクソフォン奏者)
参加者 40名

7 京都学園大学との連携事業

(1) 日本文化の紹介、交流事業

京都学園大学の留学生に、亀岡の魅力を紹介する事業や市民の方と交流する機会を提供。地元の方と話をしたり、伝統的なお祭りに参加することで、大変貴重な体験と思い出ができたと好評でした。

①光秀まつり甲冑体験

日時 平成29年5月3日(水・祝) 11:00~17:00
場所 市役所~南郷公園までの亀岡光秀まつり行列ルート
参加者 8名
協力 亀岡手作り甲冑の会

②台湾留学生と保津のまち歩き

日時 平成29年7月20日(木) 14:00~17:00
場所 保津川河川敷周辺
参加者 28名
協力 保津川遊船企業組合、ほづあい研究所

③台湾留学生と交流&工作

日時 平成29年7月25日(火) 12:30~14:30
場所 ガレリアかめおか 大広間
参加者 35名
講師 西野 千保子さん(かめおか手作りキッズ主宰)

④タイ留学生へ亀岡・京都の魅力紹介

日時 平成29年12月14日(木) 10:00~12:00

場所 京都学園大学太秦キャンパス 講義室

参加者 18名

講師 井上 理砂子さん(龍谷大学非常勤講師)

(2) 協会事業への協力

留学生に各種事業に協力いただき、会員や市民との交流機会を提供しました。特に、ワールドフェスタの企画を行う事業部会には、大学事務局スタッフと一緒に学生が企画段階から参加し、当日の運営まで積極的に関わっていただきました。

また、協会の発行している「亀岡国際タイムズ」にも、日本語と母国語で寄稿していただき、自国の紹介など写真を交えて掲載することができました。

8 姉妹都市交流事業

市民グループ「オフィス・コン・ジュント」との共催で、アメリカ・スティルウォーター市と亀岡市の子どもの絵画作品を相互に送り合って展示し、姉妹都市への理解と交流を深める「キッズアート交換プロジェクト」を実施しました。

①作品制作

日時 平成29年8月19日(土) 10:00~12:00

場所 ガレリアかめおか 工作室

参加者 11名

②展示

スティルウォーター市から送られてきた作品と、制作会の作品、千代川小学校、本梅小学校、あゆみ保育園で制作された作品を含め、約100点を展示しました。

日時 平成29年11月30日(木)~12月4日(月)

場所 ガレリアかめおか ロビーギャラリー

※12月下旬からはスティルウォーター市のワンダートリウム(子ども博物館)とコミュニティセンターに2ヶ月間展示されました。

9 共催、連携事業等

近隣地域の国際交流協会や(公財)京都府国際センター、国際交流・多文化共生を目的に活動する団体と連携し、さまざまな事業を実施しました。

(1) 南丹圏域日本語支援ボランティアスキルアップ講座

南丹市国際交流協会、京丹波町国際交流協会、(公財)京都府国際センターとの共催事業。南丹圏域ネットワークとして合同で各地域の日本語教室で活動している支援ボランティアを対象に、研修会等を開催しました。

- ①日時 平成29年6月25日(日) 13:30~16:30
場所 南丹市国際交流会館 研修室
指導 諏訪 喜栄子さん(綾部国際交流協会)
参加者 20名
- ②日時 平成29年11月26日(日) 14:00~16:00
場所 ガレリアかめおか 研修室
指導 京都にほんごRings(府下日本語教室ネットワーク)
参加者 23名
- ③日時 平成30年1月28日(日) 13:30~16:00
場所 丹波マーケス コミュニティホール
参加者 67名

(2) 外国につながりをもつ子どもの学びを支える研修会

(公財)京都府国際センター、外国につながる子どものための学習支援教室「かめおか・ひまわり教室」との共催事業。日本に住み、子どもを持つ外国人住民等の支援活動をされる方を対象に、研修会と活動実践報告会を開催しました。

- 日程 ①平成29年11月18日(土) ②12月17日(土)
③平成30年2月10日(土)
- 場所 ガレリアかめおか 研修室
参加者 延べ45名

(3) きて・みて・しって にほんご教室

京都府内各地で活動している日本語教室が加盟し、運営している「京都にほんごRings」の結成15周年記念イベント。地域で活動する日本語教室の紹介やボランティアの相談会などを行いました。なお、当事業は京都にほんごRingsが主催、(公財)京都府国際センターと当協会の共催として開催しました。

- 日時 平成30年3月11日(日) 13:30~16:30
場所 ガレリアかめおか 大広間
参加者 200名